

平成28年司法試験及落判定考査委員会議事要旨

(司法試験委員会庶務担当)

1 日時

平成28年9月5日(月) 13:15～14:30

2 場所

法務省大会議室

3 出席者

(司法試験委員会委員)

(委員長) 山口 厚

(委員) 秋葉康弘, 稲川龍也, 春名一典, 大沢陽一郎, 羽間京子, 長谷部由起子(敬称略)

(司法試験考査委員)

227名出席

(司法試験委員会庶務担当(法務省大臣官房人事課))

伊藤栄二人事課長, 丸山嘉代官房付, 是木 誠試験管理官, 森山智文人事課付

4 議題

平成28年司法試験の及落判定について

5 議事等

平成28年司法試験の及落判定について

ア 論文式試験の採点結果及び総合評価等についての報告

平成28年司法試験論文式試験の採点結果及び総合評価等について, 事務局から報告が行われた。東京試験地で発生した論文式試験民事系科目第2問における試験時間の中断事案については, 協議の結果, 特段の調整措置はとらないこととされた。

イ 及落判定について

出席考査委員の合議により, 論文式試験の各科目において, 素点の25パーセント点(公法系科目・刑事系科目は50点, 民事系科目は75点, 選択科目は25点)以上の成績を得た者のうち, 短答式試験の得点と論文式試験の得点による総合評価の総合点880点以上の1,583人を合格者とする判定がなされた。

(以上)